

スポーツ
ウォール

ボルダリングウォール

商標登録 第5927092号 意匠登録 第1571482号

スポーツウォール

ボルダリングウォール

アレンジ自在のコンクリート製クライミングウォール

ボルダリングウォールは、公園・学校・スポーツ施設などの屋外に設置するタイプのコンクリート製クライミングウォールです。街中でクライミングを気軽に体験でき、筋力の少ない女性やお子さまも安全に使用できるため、楽しみながら体力やバランス感覚を身につけることができます。

■ ボルダリングウォールの特長

1 高品質

工場のラインで生産されるプレキャスト製品であるため、高品質な製品を安定して供給できます。

2 安定性

地中に70cm埋設して施工する上、製品は耐震設計になっているため、極めて高い安定性を有しています。

3 短期施工

施工現場に搬入してセットするだけなので、通常2～3日の工事で使用が可能になります。

4 自由設計

ウォールの増減は自由で、幅2m～無制限に伸ばすことができます。また、壁面へのペイントも可能です。※幅の延長は、安全上問題のない範囲でお受けいたします。

5 ホールドの自由な配置

ホールドは、1ウォールあたり61カ所設置可能。プレイヤーのレベルに合わせて難易度を変化できます。

6 安全性

介助ロープ取り付け治具をはじめ、コーナー保護材やゴムチップ舗装も用意しています。

製品概要

インフォメーション

NETIS登録製品

水路

雨水貯留

擁壁

補強土工

テクスパン工法

電線類地中化製品

道路

ます

景観

耐震性貯水槽

スポーツウォール

その他製品

会社案内

使う人のレベルに応じて、難易度を変えることができます。

高さ3m×幅2mのウォールは、無制限で延長可能!

ウォール1枚あたり61カ所にホールド設置!



表面にペイントもOK! (オプション)

裏面はサッカーやテニスの壁当て練習にも使える!





ボルダリングを安全・快適に楽しむためのグッズ

製品概要

インフォメーション

NETIS登録製品

水路

雨水貯留

擁壁

補強土工

テクスパン工法

電線類地中化製品

道路

ます

景観

耐震性貯水槽

スポーツウォール

その他製品

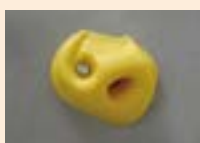
会社案内



ゴムチップ舗装※
ISO-RUBBER



ハーネス



ホールド
(ボルト M10)



介助ロープ



介助ロープ
取り付け治具



コーナー保護材

※頭部打撲傷基準値 (HIC) の数値以下を確保できます。

参考資料 (ASTM HIC試験・落下時とゴムチップ舗装厚の関係)

単位: mm

落下高さ	400	700	900	1100	1400	1700	1900	2000	2300	2500	2900	3000
ゴム舗装厚	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130

※ゴムチップおよびバインダーにより測定値が変わることもあります。 ※ASTM(American Society for Testing and Materials)とは、アメリカ材料試験協会の略で、材料およびその試験を標準化している団体です。 ※設計条件：設計水平震度 $kh=0.288$ / 設計風速 $Vo=34m/s$

ボルダリングウォールを安全にお使いいただくために

ボルダリングウォールを安全にお使いいただくために、以下の注意事項を周知してご使用いただけますようお願いいたします。

■ボルダリングを行う際は、ハーネスを着用し落下防止ロープを取り付け、ロープを支持することができる介助者同伴で使用してください。なお落下防止ロープは必ず登山用のロープをご使用ください。また安全マット等がありましたら併用することを推奨いたします。

■ホールドはゆるみがないように、ボルトを確実に閉めこんでください。

■お子様だけの使用は安全管理ができないため、必ず安全管理のできる保護者同伴でご使用ください。

■落下防止ロープ・ワイヤーロープ・吊り金具は規格荷重以上のものをご使用ください。また、これらの治具は1人での使用として計算で規格を決めているため、複数人での使用は絶対にしないでください。

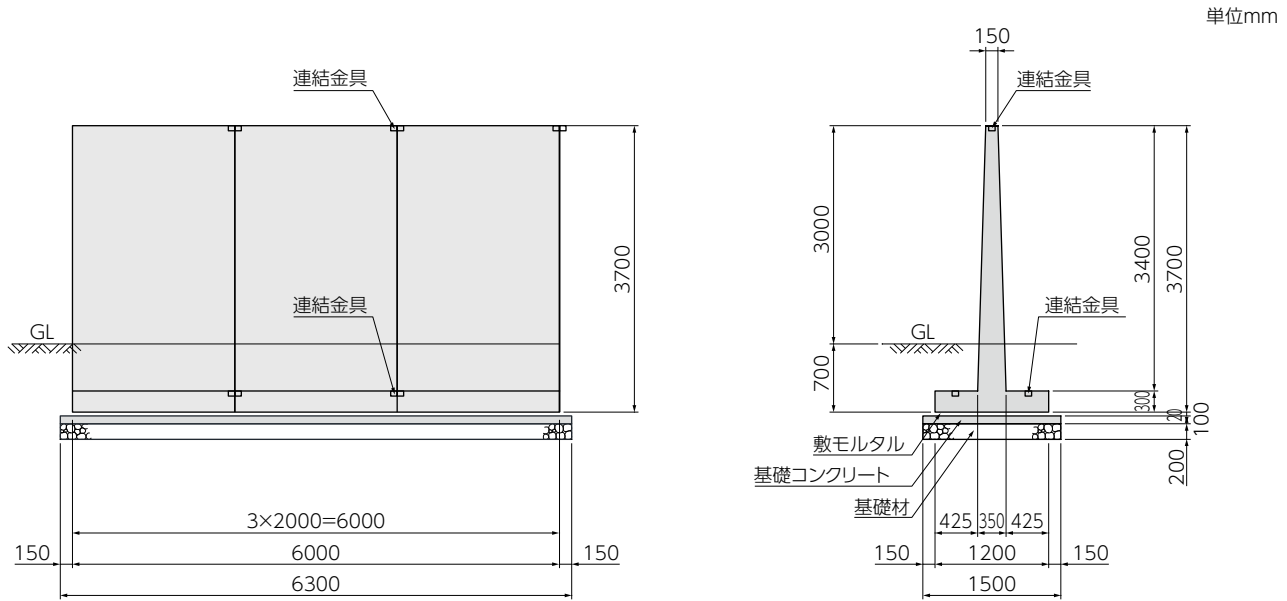
■ボルダリングを行う前に、ホールド・ハーネス・落下防止ロープ・落下防止ロープを支えるワイヤー・支持金具を点検し、切れやほつれなどの破損・すりへりや錆などの劣化がないかを必ず確認してください。また経年的な劣化による事故を防止するため、劣化する前に定期的な交換をお願いします。なおワイヤーロープは屋外に放置すると錆などの原因となりますので、ご使用後は取り外し、屋内にて保管してください。

■万一の落下によるけがを最小にするため、ゴムチップ舗装の設置を推奨します。

【注】ゴムチップ舗装は落下によるけがを完全になくすものではなく、頭部打撲傷基準値(HIC)を確保するものであることをご了承願います。

■地域や土質の状態により、設計条件を満たすことができない場合もありますので、事前に設置の可否をお尋ねください。

設計条件・形状図



※設計風速:見付高3.0mの場合 風速34(m/s)以下
 ※風速34(m/s)以上の地域に関しては検討必要となります。
 ※設計水平震度 kh=0.288

据付歩掛

(6m当り)

労力			ラフテレーンクレーン 運転(日)	諸雑費(%)
世話役(人)	特殊作業員(人)	普通作業員(人)		
1.0	1.0	2.0	1.0	15

(注) ■上表は標準歩掛であるので現場状況を勘案し、適宜増減して下さい。
 ■諸雑費は詰めモルタル、機材損料等であり、労務費とクレーン費の合計額に上記率を乗じて下さい。
 ■塗装工、ネット取付工、基礎工は、別途計上して下さい。

材料表

(6m当り)

名称	規格	単位	数量	数量
基礎材		m ²	9.450	t=200mm
基礎コンクリート	18-8-25	m ³	0.945	
基礎コンクリート型枠		m ²	1.560	
敷モルタル	1:3	m ³	0.144	
ボルダリングウォール		本	3	参考質量:5810kg/本



製品概要

インフォメーション

NETIS登録製品

水路

雨水貯留

擁壁

補強土工

テクスパン工法

電線類
地中化製品

道路

ます

景観

耐震性
貯水槽

スポーツウォール

その他製品

会社案内